

「途方もない今の少し先へ」

赤間政昭・アサノコウタ・岩根愛・梅原真・古久保憲満・
SIDE CORE・佐賀建・佐藤菜々・田島征三・Chim↑Pom・
平井有太・藤城光・宮川佑理子

2018

2/24(土)~3/25(日) 10:00 open
18:00 close
火曜休館

会場 はじまりの美術館 (福島県耶麻郡猪苗代町新町4873)

料金 一般 65歳以上 高校生以下 障害者手帳をお持ちの方および
500円 250円 無料 付添の方(1名まで)無料

主催：社会福祉法人安積愛育園はじまりの美術館
特別協力：みんな電力株式会社 / 株式会社 SAGA DESIGN SEEDS
協力：一般社団法人 F-WORLD / GWS (Gamma Watch Squad) / 社会福祉法人グロー (GLOW) /
社会福祉法人みぬま福祉会 / プロジェクト FUKUSHIMA! /
土壌スクリーニング・プロジェクト / 西会津国際芸術村 / 認定 NPO 法人ふくしま 30 年プロジェクト /
猿原人村 / はま・なか・あいつ文化連携プロジェクト / 福島大学 / みんなのデータサイト /
無人島プロダクション / 薬工ミュージアム / ONE STEP フェスティバル
後援：福島県 / 福島県教育委員会 / 猪苗代町 / 猪苗代町教育委員会 / あさかホスピタルグループ



バイオクラシ-

みんな電力



はじまりの美術館

東日本大震災、そして原発災害から丸7年。
「復興」という旗印のもと、被害にあった多くの場所は震災直後の様子が想像できないほど整備が進んでいます。そして、私たち自身も「『これまでの暮らし』を改めるべきではないか？」という想いと裏腹に、危機感が少しずつ薄れていく感覚もないのでしょうか？

タイトルである「ビオクラシー」は、震災後、福島に移住し活動を続けてきた、本展の企画伴走者である平井有太が2016年に刊行した著書「ビオクラシー 福島に、すでにある」からとられています。平井による造語である「ビオクラシー」は、漢字で表すと「生命主義」を意味します。平井はこのビオクラシーを命より経済を重視し、ひいては戦争にもつながる資本主義や、民が主となり多数決で決めている現状の民主主義を超えるものとして訴えます。

また、人々との関わりや会話、インタビューなどを「ソーシャルスケープ」と名付け、社会活動におけるひとつの実践手段として位置付けました。著書ではその手法を用い、政治家やアーティスト、酒屋の蔵元、農家などを「活性家」として取り上げました。

本展では、平井が取り上げた「活性家」をはじめ、震災以降の福島のこと、そしてこれからの暮らしについて、改めて考えるきっかけとなる作家や作品をご紹介します。また、そのための一つの試みとして、本展開催中はじまりの美術館の電力を再生可能エネルギーに切り替えます。

本展が、積み重なっていく日々の少し先を考え、話し合う場になればと願います。

2・24 SAT

10:30
11:30

オープニング・トークイベント

「文化をつなぐアートのか〜福島のか〜」
渡邊晃一（福島大学教授・美術家）× 岩根愛（写真家）× 平井有太

13:30
14:00

パフォーマンス

「さくら」

太鼓：横山久勝・今泉春雄・今泉千鶴子（双葉町榊葉せんだん太鼓）
踊り：橋本広司（高柴デコ屋敷恵比須屋十七代当主）企画：岩根愛

14:00
15:30

トークイベント

「『測定』という表現〜3・11以降の創造力の表出として〜」
DELI（松戸市市議会議員・ラッパー）× ふくしま30年プロジェクト
× 林薫平（福島大学准教授）× 平井有太

3・11 SUN

特別企画を予定＊詳細はHP・Facebook などでお知らせします。
LIVE決定！愛知県豊田市より、Asylum2018 in Fukushima で来福中の
TURTLE ISLAND からアコースティック最小編成「ALKDO」

3・24 SAT

15:00
17:00

トークイベント

「地産地消のエネルギーで地域を考える」

佐藤弥右衛門（会津電力代表）× 菅野孝志（JAふくしま未来組合長）
大石英司（みんな電力代表）× 平井有太

社会福祉法人安積愛育園 はじまりの美術館

ADDRESS 〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町4873

Tel&Fax 0242-62-3454 eMail otoiawase@hajimari-ac.com

WEB http://www.hajimari-ac.com/

ACCESS 猪苗代駅より徒歩25分、タクシーで5分。

猪苗代磐梯高原ICより車で一般道12分。

駐車場は美術館西側に15台。手打ちそば「しおや蔵」共用。



アサノコウタ《福島の自邸》2016
撮影：新建築社写真部



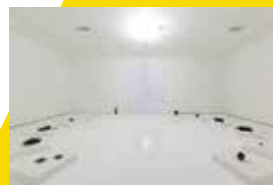
SIDE CORE 《rode work》2017
写真提供：Reborn-Art Festival
撮影：後藤秀二



平井有太
《socialscape: 福島の場合》2016
Courtesy of the artist and garter
gallery, Tokyo. Photo by Yuki Maeda



田島征三《海の曼荼羅》2016
（参考作品）
撮影：酒井敦



藤城光《ボイジャー 2011》2016
photo:KUTSUNAKOichiro,Arecibo



宮川佑理子《無題》2013

同時開催イベント

3.3 sat

10:00~15:00 (予約不要)

「はじまるしえ〜もうすぐ春だよ、ひな祭り!〜」

16:00~18:00

「おいしいお話会 × 自転車 × まちおこし」

ゲスト：ディクソン江梨（一般社団法人コグウェイ）

3.18 sun

15:00~17:00

出版イベント

『復興に抗する一地域開発の経験と東日本大震災後の日本』
から考える

ゲスト：石戸諭（BuzzFeed Japan 記者）

小松理虔（UDOK.・ヘキレギ舎主宰）

3.25 sun

10:30~12:00

「イースターワークショップ」共催：猪苗代教会

※各イベントへのお申し込み・お
問い合わせは電話またはメールにて
お願いします。メールの場合は、
件名にイベント名を入れてご連絡
ください。

otoiawase@hajimari-ac.com /
tel. 0242-62-3454



はじまりの美術館